



肢・病併置校 東京都立光明学園 学校通信① 平成30年4月6日号

光明の学び

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

平成30年度の学園教育がスタート！

開校1周年を迎え、平成30年度の教育がスタートします。あらためまして校長の田村康二郎（たむらがひろ）です。一層の教育充実を目指して力強く進んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の組織・規模の概要をお知らせします。

田村康二郎	統括校長	／両部門の教育統括
工藤 重定	経営企画課長	／事務部門の統括 (城東特別支援学校より着任)
泉 慎一	副校長	／S部門中・高等部統括 (府中けやきの森学園より着任)
秋本 友美	副校長	／S部門小学部統括 (西部学校経営支援センター支所より着任)
佐々木孝之	副校長	／B部門全学部統括

※S部門＝肢体不自由教育部門の略称

B部門＝病弱教育部門の略称

※前任の右島千秋経営企画課長は、中部学校経営支援センター管理課長に、杉本順副校長は品川特別支援学校長に、永島崇子副校長は大泉特別支援学校長にそれぞれ転出いたしました。

<学校規模> 4月1日現在です。変動しています。

全学園生数 205名 前年度5月から -12人

教職員数 213名 前年度5月から -4人

2部門・2拠点・5指導形態、1舎の全容

改めて光明学園の形態をお知らせします。

◆本校拠点で学ぶ学園生

○肢体不自由教育部門…自宅通学生への指導
…在宅訪問による指導

○病弱教育部門 …寄宿舍通学生への指導
□寄宿舍< B部門本校在籍、S部門島嶼等の方 >

◆分教室拠点で学ぶ学園生 成育医療研究センター内

○病弱教育部門…そよ風分教室での指導
…病院訪問による指導

(地域の各病院入院の方)

学ぶ場は離れていても、一つの学園として愛校精神を育てるとともに、母校に誇りがもてるように指導をしていきます。

おめでとう！ 就学・転入・進級・高等部入学

桜咲いた光明学園ようこそ！

小学部への就学、新学年への進級、中学部への進学、高等部入学、おめでとうございます。

新たな学園生を迎えるために、春先にウェルカムボードを校門に設置しました。このデザインは障害者の在宅雇用等で国内をリードする沖電気工業株式会社の特例子会社「(株)沖ワークウェル」に特別に発注し、お勤めの重度障害等を有するデザイナーの方達が参加した社内コンペを経て採用されたデザインです。

就学相談で来校される御本人・御家族や新転入生が



学校生活に希望をもてるように、学校生活の様子を散りばめたり、個性豊かな学園生と交流校の児童に多数登場してもらったりするなどのオーダーに添えてくださった力作です。来校時には、ぜひ御覧ください。

校訓「可能性の追求」～積み重ねを大切に～

光明学園の校訓「可能性の追求」について御説明します。学園生は、自分たちの可能性を信じて努力をする。教職員・専門家等が支援の輪となってつながって総力を結集し、学園生一人一人の可能性を徹底的に追及します。その可能性を求め引き出す場が日々の授業をはじめとした様々な教育活動です。本学園では、その積み重ねを大切にします。

指導体制(学年・学級編制)の構築に当たって

各学年・学級の編制及び指導担当教職員につきましては、最初の登校日(始業式日又は各入学式日)に配布の学年通信等によりお知らせいたします。

なお、各学級の編制に当たっては、都教育委員会が定める基準を踏まえ、下記の観点で行いました。

普通学級と重度・重複学級の考え方

東京都が定める特別支援学校学級編制基準は、
小・中学部普通学級は6名以内/担任1名
高等部普通学級は8名以内/担任1名
小中高の重度・重複学級は3名以内/担任1名
小中高の病院訪問学級は3名以内/担任1名
小中高の在宅訪問学級は3名以内/担任1名
と定められています。

重度・重複学級は特に少人数の学級ですので、担当教員との固定的な関係を重視し、きめ細かく指導・介護ができる利点があり、健康・発達面で特段の配慮が必要なお子さんに向いています。

普通学級は、クラスの人数が多い分、多様な刺激を受け人間関係等が広がりやすい良さがあります。

ところで、普通学級数は児童・生徒数に応じて配当されますので、例えば、小1児童が6名だと1学級、7名だと2学級と人数規模に応じ学級数が自動的に増減します。一方、重度・重複学級数の総数は全都で定められており、都内全校の在籍者や入学予定者の実態を都教育委員会が詳しく調査・観察した上で、前年度末までに学校毎の配当学級数が決まるところが、普通学級の増減と異なるところです。

本校では、重度・重複学級の編制に当たっては、上記の考え方に基づき、特別支援教育の専門家として、

お子様の実態を踏まえて行いました。更に学校生活の基盤は何と言っても学級ですので同学年で一つの学級となるように工夫して編制しました。初日にお配りする学部・学年・学級の一覧を御覧ください。

担任教職員等の配置の考え方

都教育委員会基準では、小・中学校と同様に特別支援学校も1学級1名の教員配置となっています。これとは別に特別支援学校の教職員配置基準により学校全体に配置される教職員数を各学級の実態に応じて更に加え、複数担任配置としている場合もあります。本校では、配置された教員と学校介護職員(肢部門のみ)を男女バランス、所持する教員免許や指導・介護経験等を加味してより良い指導体制となるように配置しました。

4/6(金) 始業式で学校生活スタート!

学習の節目である各学期の始業式・終業式・修了式では、学園生が一堂に会し、表彰や通知表授与、学習活動の報告等も行う「集団の場を学ぶ」大切な教育活動です。学校生活を支えてくださる職員・社員の皆さんも紹介し、日々の生活に感謝することも学びます。

9(月)に小・中入学式・10(火)に高入学式

入学式は、小・中の義務教育と後期中等教育の高等部に分け、両部門合同で行います。日頃の授業は別々ですが、こうした儀式では同じ年代の多様な友達と一緒に儀式に参加できるようにしています。

9日は小・中学部入学式です。(今回B部門の新入生はいませんでした。)10日は両部門合同で高等部入学式を行います。

4/13(金)に全校保護者会を開催

年度初めの全校保護者会では、以下の内容を御説明いたします。/着任副校長等の御紹介/今年度の光明学園の教育(学校経営計画のポイント)/学級編制と指導体制/医療的ケア児の通学車両や人工呼吸器等の管理モデル事業の概要

本学園では、家庭と学校の共通理解の要となる保護者会を大変重視しています。学校教育と家庭教育の役割を踏まえながら、協力し合っこそ、「成長」という果実が手にできます。力を合わせ、お子様の前途に「光」を照らしていきましょう。

校長 田村 康二郎